

先日、女性の健康の悩みを技術で解決する「フェムテック」について国会議員や有識者らが語る動画を、ある政党がYouTubeで公開した。出演者は全員男性。ネット上には「なぜ女性が一人もいないのか」と批判が相次いだ。

私も何となく違和感を抱えたまま、フェムテックのブランドを立ち上げた「三重化学工業」（松阪市）を取材した。女性社員が考えた新商品は安心感があった。「男に

フェムテック

波の詩うた

は女性のつらさは分からないし、商品を使うのも女性。女性にお任せした方がいい」。無知を恥じながら、男性課長が潔くサポート側に回る姿勢にも好感が持てた。

女性特有の悩みに男性も理解を深めることは良いと思う。ただ、どうしても女性にしか分からないこともある。男性が女性の分まで考えるのではなく、女性が前面に立ち、声を上げられる環境づくりが大切なのでは。

（寺岡葵）